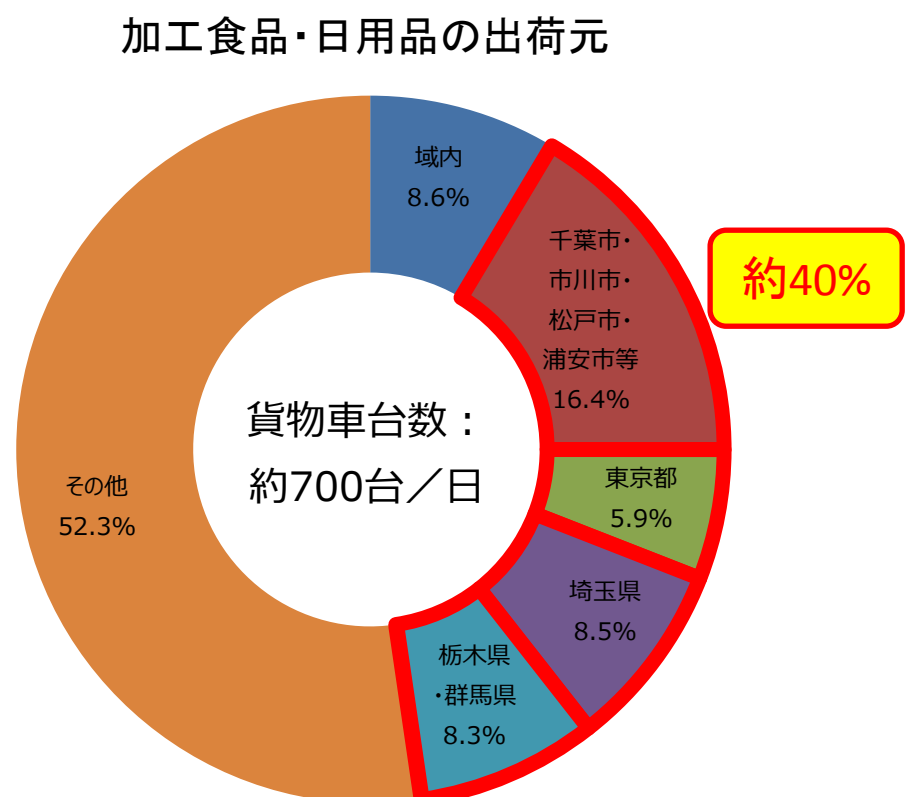
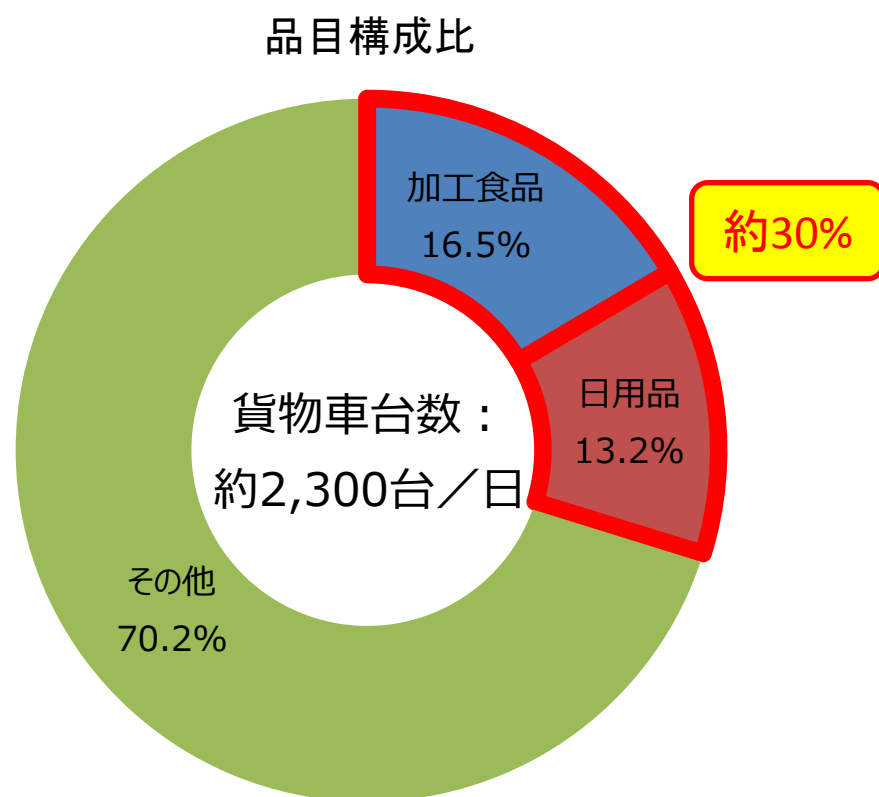


地域への生活関連品の輸送を支える千葉東金道路

- 千葉東金道路は千葉県東部に届けられる生活関連品の効率的な輸送を支える上で重要な役割を果たしています。
- 千葉県東部の東金市、山武市、大網白里市、九十九里町に運ばれている貨物の約30%が加工食品、日用品といった生活関連品であり、その約40%が千葉市、東京都、埼玉県、群馬県などのエリアから運ばれています。

東金市・山武市・大網白里市・九十九里町に運ばれる品目構成比と出荷元



出典：第5回東京都市圏物資流動調査（平成25年）

企業ヒアリングから把握された千葉東金道路の効果



製造業者の声

山田ICや圏央道との合流地点に近い山武市、東金市に多くの顧客がいるため、千葉東金道路は頻繁に利用しています。千葉東金道路を利用することで、輸送時間が削減でき、結果としてドライバーの労働時間削減などの効果があります。千葉東金道路はドライバーの労働環境の改善や、物資の効率的かつ迅速な輸送の実現に寄与しています。

小売業者の声

千葉方面からの顧客が来店する際、千葉東金道路が便利であるため利用しています。従業員の通勤や商品の仕入れの際にも利用しています。急ぎの商品配送の場合、最速で届けもらう必要があり、千葉東金道路が重要となっています。東金街道（国道126号）を利用する場合と比較すると、30分程度は所要時間に差があるため、従業員の出勤や急ぎで来店する顧客にとって千葉東金道路のメリットは大きいと感じています。



運送業社の声

冷凍食品を千葉東金道路を利用して高田ICまで輸送しています。輸送効率の観点で千葉東金道路の利用価値があると考えています。業界的に高齢者のドライバーが増加してきているため、一般道を利用した場合、疲労がどうしても蓄積してしまうので、疲労軽減にもメリットがあります。また、配送時間が読みやすいのは、千葉東金道路を利用するメリットの一つだと考えています。